

中野中新聞

★生徒の活躍★

☆小野市新人大会

サッカー 優勝

野球 優勝

ソフトボール 第2位

柔道 個人男子 50kg 60kg

66kg 73kg

81kg

「1位のみ掲載しています。」

バスケットボール男子 第2位

バスケットボール女子 第2位

ソフトテニス男子 団体 優勝

個人 優勝

準優勝

ソフトテニス女子 団体 第2位

個人 3位

3位

5位

6位

卓球男子 団体 優勝

個人 優勝

3位

3位

卓球女子 団体 優勝

個人 優勝

5位

バレーボール男子 優勝

バレーボール女子 第4位

陸上競技 男女総合優勝

- 2年男子 100m 1位
- 2年男子 1500m 1位
- 1年男子 100m 1位
- 1年男子 1500m 1位
- 共通男子 200m 1位
- 共通男子 走幅跳 1位
- 共通男子 砲丸投 1位
- 共通男子 4×100mR 1位
- 2年女子 800m 1位
- 2年女子 1500m 1位
- 1年女子 100m 1位
- 1年女子 800m 1位
- 1年女子 1500m 1位
- 共通女子 砲丸投 1位
- 共通女子 4×100mR 1位

「1位のみ掲載しています。」



☆その他 文化系

読書感想文 市内の部

入賞 7年

読書新聞 市内の部

金賞 9年

金賞 8年

金賞 7年

「金賞のみ掲載しています。」

税の作文

小野・加西・加東納税貯蓄組合連合会会長賞

9年

◆主な学校行事◆

※変更の可能性があります。

- 中間テスト 10月6・7日
- ハートフル弁当 10月20日
- 東播新人大会 10月15・16日
- 情報モジュール講演会 10月24日
- 東播駅伝 10月29日
- わくわくオーケストラ 11月2日
- 人権フェスティバル 11月4日
- 期末テスト 11月22・24・25日
- 合唱コンクール 12月7日
- 三者懇談 12月14日～22日
- 2学期終業式 12月23日
- 冬季休業 12月24日～1月10日
- 3学期始業式 1月10日
- (その他の行事は決定次第、メール、ホームページ等で随時お知らせいたします。)

7年生だより

ちはやぶる 神代もきかず竜田川

からくれなゐに 水くくるとは

在原業平朝臣

季節は夏から秋に移り変わりました。夏休みが終わり、2学期が始まるとすぐに体育祭の練習がスタートしました。競争競技や学年演技、応援合戦など、実施される演技の練習に一生懸命取り組むことができました。そしていよいよ迎えた9月10日(土)体育祭当日、自分が出場する演技に全力で取り組むだけではなく、仲間の頑張る姿にも全力で応援する姿がとても印象的でした。学年演技の「7年生タイフーン王決定戦」においては、担任の先生、クラス

の仲間とともに考えた作戦を活かし、どのクラスが優勝してもおかしくない団結力を感じました。また全体を通して、体育祭をみんなで成功させたいという思いが感じられた本日に素晴らしい

い体育祭でした。

部活動においては、9月23日(金)・9月24日(土)に新人戦が実施されました。9年生の先輩が引退された夏以降、8年生の先輩方とともに日々の練習に励んできました。コロナ禍でなかなか十分な練習ができない状況もありましたが、「今できること」にしっかりと取り組み、新人戦当日を迎えることができましたと思います。新人戦の試合を通して感じたことを大切にし、来年の総体に向けての第一歩を踏み出しましょう。

8年生だより

8年生の2学期になり体育祭、運動部の人は市内新人戦と大きな行事が続きました。体育祭では各クラス協力し、大縄跳びやリレーの練習を通してクラスの団結力を高めました。部活動では夏休みから8年生が多く部活動で中心となり主体的にチームを引っ張ってきました。全ての新人戦を見に行くことはできませんでしたが、壮行会で入場する姿はとてもたくましく目に映りました。また、それを応援する曲を演奏してくれた吹奏楽部や同じ場所にいた文化部の人たちの見守るまなざしも8年生の一体感を感じられる壮行会でした。新人戦の結果、上位の大会に進出した人や悔しい思いをした人もいます。新人戦はどのチームにとっても通過点のほずです。来年の総体へつなげられるようにがんばって欲しいと思います。また、今回は応援をする側だった人たちが必ず自分が主役になれる機会というものがまわってきます。その

9年生だより

ときに向けて力をつけていきたいと思います。

夏休みの三者懇談、高校のオープン・ハイスクールが終わり、自分の進路実現に向け具体的な目標設定をし、課題に取り組んだ夏休みだったのでないでしょうか。また体育祭に向け、この夏休みの間に応援団長と応援団員で応援内容を計画し、約2週間という短い期間にも関わらず、クラスや団で協力し、それぞれの団で工夫を凝らし、素晴らしい応援パフォーマンスを披露してくれました。綱引きにおいてもクラスで声を掛け合いながら力を合わせることで普段以上の力が発揮できることを実感することができました。9年生として大きく成長した姿を披露し、後輩の良き見本となれた体育祭ができたことをうれしく思います。

しかし、夏休み明けのテストや9月の確認テストでは思うように力が発揮

できていない生徒が多く見られました。普段と変わらないといえばそうなのですが、もう受験モードに入ってしまった色が変わってこないといけません。自分の進路決定まで残された時間はまだまだあるように思えますが、実のところあまりありません。日々の生活の中で自己を高める努力をしていきましょう。体育祭で大きく成長した姿を学習面でも発揮してほしいですね。実りのある2学期にしていきたいと思います。

小野市立小野中学校長

駒田 茂

〇2学期始業式のあいさつより

長かった夏休みも終わり、2学期がスタートしました。3年ぶりに行動制限のない夏休みということで、楽しい思い出ができた人もいると思いますが、新型コロナ第7波の影響で自宅待機を余儀なくされた人も多くいると思います。私も家族が陽性になり、濃厚接触者として自宅待機の数日間を過ごしました。新型コロナは、今や誰が感染してもおかしくない状況になっており、誰が悪いわけでもありません。感染者、濃厚接触者等とその家族を差別したりすることがないように十分に注意してください。

さて、今年の夏休みも小野中生が部活動で大活躍してくれました。陸上と柔道で全国大会に出場し、柔道男子団体は全国大会でもベスト8に進出しました。柔道個人戦では、近畿大会で3人が優勝、2人が2位に入り、全国大会でも出口さん、田中さん、千葉さん、藤村さんが5位に入賞するなど、素晴らしい成果を上げてくれました。



そして、昨日サッカー部は、北播予選を勝ち抜き、県大会出場が決まりました。

また、小野中を卒業した、みなさんの先輩が頑張っているニュースも飛び込んできました。

みなさんは、小野中出身のプロ野球選手を知っていますか？8月6日のオリックス対日本ハム戦で、勝利投手となった東晃平投手は、小野中学校野球部出身です。2018年に神戸弘陵高校から育成ドラフト2位でオリックスに入団し、7月28日に支配下契約を勝ち取り、1軍先発デビュー2戦目で初白星を挙げました。

プロの世界は厳しく、1軍の試合に出場するためには、支配下登録枠の70人に入らなくてはなりません。育成契約期間は3年であるため、支配下契約できなければ自由契約となります。

東投手は、入団から3年で支配下登録されることなく自由契約となりましたが、そこから2度這い上がり、支配下登録を勝ち取りました。東投手の特徴である、ゆったりとしたフォームとしなやかな腕の振りから投げ込む直球は、打者にとってはスピードガンのスピード以上に速く感じるそうです。中学校時代は細くて、きゃしゃな感じでしたが、今ではすっかりプロ野球選手の体格になっていたのが驚き

ました。その陰には、血のにじむような努力があったと思います。結果が出ないとすぐに首を切られてしまう厳しいプロの世界で、精神的にも肉体的にも追い込まれていたと思いますが、支配下登録という大きな壁を乗り越えた東投手を誇りに思います。

みなさんは、学校がスタートしてしばらく経つと、張り切つて立てた目標が思うようにならない、さまざまな挫折を味わうようになります。そこで諦めてしまいか、さらなる挑戦を続けていくかが大きな成長の分かれ道です。

頑張つてテスト勉強をしたのに、思ったような点数が取れなかったと挫折を味わったことは誰しもあると思います。そんな時、あなたはどうしましたか？もういいや、どうせ私なんてと諦



めましたか？それとも、いやもう一度と言つて立ち上がりましたか？

「七転び八起き」ということわざがあるように、何度失敗しても諦めずに立ち上がる力である「へこたれない力」は、これからの長い人生においても絶



対に必要な力です。

みなさんも素晴らしい先輩を見習つて、「へこたれない力」を身につけていきましょう。

そして、2学期には体育祭、人権フェスティバル、合唱コンクールなどの大きな行事があります。行事では、保護者のみなさんや地域の方々等、多くの方々との出会いがあります。それらの行事を通して、小野中の誇りを高めるよう取り組んでほしいと思います。

それは、当たり前ですが、当たり前に行うことができることです。まずはきちんと挨拶をしましょう。挨拶の重要性については、これまで何度となく話をしてきましたが、自分から挨拶ができることが大切です。相手に挨拶されてからでは誰でもできますが、自分から気持ちのよい挨拶ができることが大切です。歩いているときは、立ち止まって、相手の目を見て挨拶できれば最高です。ぜひ、最初は意識して、意識して、無意識に自分から挨拶できるようにな

ってください。

また、2学期は勉強に集中できる季節でもあります。勉強の充実のためには環境作りが大切です。気持ちよく勉強できるように、教室だけでなく、廊下やトイレ、校庭など、自問しながら丁寧に掃除をしましょう。

最後に、まだまだコロナ対策の徹底も求められます。陽性者が蔓延すると行事にも影響してきます。健康に気をつけ、常に自分の目標に向かって自分を鍛え、「へこたれない力」を身につけていきましょう。

